

| | |
|-----------------|--|
| 研究課題名 | 抗精神病薬の切り替え方法適正化に関する調査研究 |
| 研究期間 | 実施許可日 ～ 2027年 3月 31日 |
| 研究の対象 | 2016年10月1日～2026年9月30日の間に、広島大学病院および医療法人せのがわ（瀬野川病院/よこがわ駅前クリニック）に入院または外来通院されていた、統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害の患者さん（小児患者さんも含みます） |
| 研究の目的・方法 | 研究目的：抗精神病薬から別の抗精神病薬へ切り替える際の切り替え方の違いによって、切り替えた後の抗精神病薬の投与継続率や再入院率が影響を受けるのかを明らかにする研究です。 研究の方法：対象患者さんの診療録（カルテ）内にあるデータを使用して、切り替えた後の抗精神病薬の投与継続率や再入院率について調査します。 |
| 研究に用いる試料・情報の種類 | 情報：年齢、性別、治療期間、合併症（併用薬・検査値）、抗精神病薬の種類・投与量、切り替え後の抗精神病薬開始用量、抗精神病薬の切り替え方法・理由、抗精神病薬継続期間、再入院有無等 |
| 外部への試料・情報の提供 | 患者さんの情報提供は、研究担当者以外がアクセスできないクラウドに保管し、広島大学病院および医療法人せのがわで共有します。 |
| 利用または提供を開始する予定日 | 本学における実施許可日 |
| 個人情報の保護 | 情報を提供する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものかわからないよう加工した上で提供します。個人と連結させるための対応表は、各施設の研究責任者が保管・管理します。 |
| 研究組織 | <p>本学の研究責任者 広島大学病院薬剤部 教授 松尾 裕彰</p> <p>研究機関の長 広島大学理事 田中純子</p> <p>研究代表者 広島大学病院薬剤部 教授 松尾 裕彰</p> <p>共同研究機関 医療法人せのがわ 瀬野川病院薬剤課 薬剤課長 桑原 秀徳</p> <p>試料・情報の提供元機関およびその長 医療法人せのがわ 瀬野川病院 院長 津久江 亮太郎 よこがわ駅前クリニック 医院長 加賀谷 有行</p> |

| | |
|--------------------------------|--|
| <p>研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先</p> | <p>研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としないので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。</p> <p>また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。</p> <p>広島大学 医系科学研究科 病院薬剤学 大学院生 担当者：阪岡 倫行 広島大学病院薬剤部 教授 松尾 裕彰 〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-5570</p> |
|--------------------------------|--|